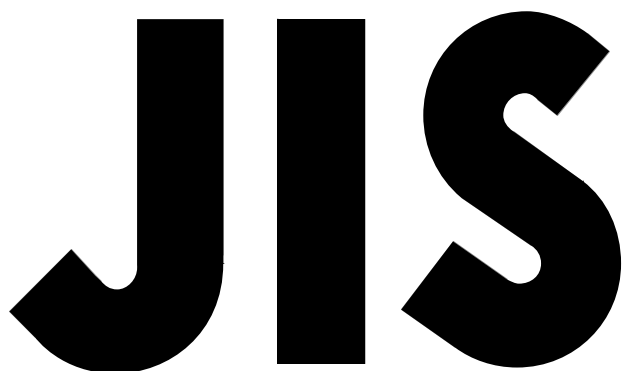




電磁クラッチ及び電磁ブレーキー

第 1 部：用語

JIS B 1404-1：2005

(JMAA/JSA)

平成 17 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	大 園 成 夫	東京電機大学
(委員)	永 壽 伴 章	独立行政法人産業技術総合研究所
	岡 野 正 敏	社団法人日本バルブ工業会
	黒 澤 富 蔵	独立行政法人産業技術総合研究所
	桑 田 浩 志	有限会社桑田設計標準化研究所
	小 林 正 彦	社団法人日本工作機械工業会
	土 屋 孝 夫	社団法人自動車技術会
	飛弾野 文 英	日本工具工業会
	平 田 幸 雄	社団法人日本ベアリング工業会
	前 田 次 啓	社団法人日本ばね工業会
	丸 山 一 男	工学院大学
	望 月 正 紀	社団法人日本ねじ工業協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 17.3.20

官 報 公 示：平成 17.3.22

原 案 作 成 者：社団法人日本工作機器工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL 03-3431-4103)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 大園 成夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本工作機器工業会(JMAA)／財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS B 1404 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 1404-1 第 1 部：用語

JIS B 1404-2 第 2 部：試験方法

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 分類	1
3. 用語及び定義	1
解 説	16
索 引	20

電磁クラッチ及び電磁ブレーキ—第 1 部：用語

Electromagnetic clutches and electromagnetic brakes—Part 1: Vocabulary

1. 適用範囲 この規格は、一直線上にある 2 軸の一方から他の軸へ、又は同心軸上にある駆動側から被動側へトルクを伝達、遮断又は制動を行う電磁クラッチ及び電磁ブレーキ（以下、クラッチ・ブレーキという。）に関する用語について規定する。

2. 分類 クラッチ・ブレーキに関する用語の分類は、次による。

- a) 名称用語
- b) 部品用語
- c) 作動用語
- d) 性能用語
- e) 安全用語

3. 用語及び定義 クラッチ・ブレーキの用語及び定義は、次による。

なお、参考のため、対応英語、量記号及び単位を示す。

a) 名称用語

番号	用語	定義	対応英語（参考）
101	電磁クラッチ	電磁作動によって同心軸上にある駆動側から被動側にトルクを伝達・遮断する機能をもつクラッチ。	electromagnetic clutch
102	電磁摩擦クラッチ	摩擦力によって連結する電磁クラッチ。	electromagnetic friction clutch
103	マイクロ電磁摩擦クラッチ	静摩擦トルクが 10 N・m 未満の電磁摩擦クラッチ。	electromagnetic friction micro-clutch
104	電磁ディスククラッチ	摩擦面が円板状の電磁摩擦クラッチ。	electromagnetic disc clutch
105	電磁かみあいクラッチ	かみあいによって連結する電磁クラッチ。	electromagnetic positive clutch
106	電磁ツースクラッチ	相対する円筒端面にある多数の山形の歯によって連結するかみあい形の電磁クラッチ。	electromagnetic toothed clutch
107	電磁空げき形クラッチ	駆動側と被動側との間に空げきをもつ電磁クラッチ。	electromagnetic gap type clutch
108	電磁パウダクラッチ	空げき内に封入したパウダをトルク伝達の媒体とする電磁クラッチ。	electromagnetic particle clutch, electromagnetic powder clutch
109	ヒステリシスクラッチ	磁性材料のヒステリシス特性を利用する電磁クラッチ。	hysteresis clutch
110	インダクションクラッチ	電磁誘導作用を利用する電磁クラッチ。	induction clutch
111	電磁ラップスプリングクラッチ	コイル状に巻いたスプリングが同心軸上にある入力軸と出力軸とを締め付けてトルクの伝達・遮断を行う巻掛倍力（増幅）効果を利用する電磁クラッチ。	electromagnetic wrap spring clutch